

よくいただくお問い合わせ

Q 1. 源泉徴収票または所得証明は誰のものを出せばよいでしょうか。

A 1. 申請者本人の生計を支えている方、全員のものをご提出ください。申請者ご本人がアルバイトをし、学資としている場合は、ご本人のものもご提出ください。

Q 2. 研究計画書はPCで作成してもよいですか。また、実験の結果をグラフや図を使って示してもよいですか。

A 2. PCをご使用いただいても結構です。その際には、この法人所定の項目（質問）に沿って作成し、具体的かつ簡潔にご記入ください。グラフや図を使って、説明していただいても結構です。枚数は多少増えても構いませんが、必ずA4縦で片面印刷し、ホチキス留めせず、他の応募書類と一緒にクリップでまとめてください。

Q 3. 応募書類が期限に間に合わないのですが。

A 3. 締め切り直後から選考作業に入りますので、期限に間に合わなかったご応募につきましては、選考の対象に含めることができません。必ず期限までにご送付ください。

Q 4. 募集要項が欲しいのですが、「いつ」「どこで」入手できますか。

A 4. 高等学校・高等専門学校については1月上旬に、大学・大学院は4月上旬に各学校の学生課等へ募集要項を送付します。募集要項は在学中の大学の学生課で受け取ってください。

Q 5. 応募は直接出来ますか。

A 5. いいえ、できません。各学校の学生課等を通して応募してください。

Q 6. 奨学金の募集時期はいつですか。

A 6. 例年高等学校・高等専門学校は1月上旬から2月下旬、大学・大学院は4月上旬から5月中旬になりますが、詳しい日程は各学校によって異なります。各学校の学生課等にご確認ください。

Q 7. 大西・アオイ記念財団以外の奨学金をすでにもらっているのですが…。

A 7. この法人の奨学金は他の奨学金との併給が可能です。併給を希望される場合は現在奨学金を受けている団体にも併給が可能かどうか確認してください。また、日本学術振興会の特別研究生に採用されている場合や留学生の場合は国費留学生となりますと資格を失いますのでご注意ください。

Q 8. 社会人入学でこの法人が指定する大学院に入りましたが、応募資格はあるのでしょうか。

A 8. 応募資格はあります。ただし、年齢制限がありますので募集要項でご確認ください。また、応募時点でこの法人奨学金の年収制限に抵触しないとしても、社会人として就職していた期間の所得水準ならびに退職時の一時金支給状況が、一般学生応募者と比べ著しく有利になるとみなされる場合には、採用されない場合があります。

Q 9. 日本人が海外の大学などに留学するときの奨学金制度はありますか。

A 9. この法人は国内の大学に限った制度となっています。このため、当初から海外の大学に入学したい方のための制度はありません。この法人奨学生となられてから留学する場合は、ご相談ください。

Q 10. 中途採用はありますか。

A 10. 残念ながら学期中の中途採用は行っておりません。

Q 11. 保護者の所得制限はありますか。

A 11. 保護者を含めた家庭での所得制限を設けております。

Q 12. 現在、大学の学部4年生で、卒業後は大学院に進学予定です。今年採用された場合に、大学卒業後の大学院も奨学金の給付は継続していただけますか。

A 12. この法人の奨学金の給付期間は、奨学金申請時の正規の最短修業年限としています。（学部→大学院、修士→博士といった進学は、正規の修業年度内とはみなしません。）そのため、卒業後大学院に進学された場合でも、一度給付終了となります。進学後、再度ご応募いただくことは可能です。

Q 13. 奨学生誓約書の保証人欄への記入は保証人の自筆でなければいけませんか。

A 13. 保証人欄の記入は、奨学生本人や他の方の代筆ではなく、保証人自身による自筆でお願いいたします。また、捺印も奨学生本人の印と別の保証人の印による捺印が必要です。

Q 14. 採用に際して面接を行いますか。

A 14. 一次選考を書類で行った後、二次選考として面接を行います。最終的には選定委員会によりこれらを総合的に勘案し決定します。

Q 1 5. 奨学生としての義務はありますか。

A 1 5. この法人在籍期間はこの法人行事への参加、必要書類の提出をお願いしています。給付修了後、勤務先・ご住所の変更等が生じた場合にもこの法人にお知らせ下さい。またこの法人の奨学生としてふさわしい行動を取っていただきたいと考えております。例えば、学業成績が不良の場合やこの法人への提出書類等の責務を怠った場合、また、正常な社会の秩序を乱す等、奨学生としてふさわしくない方については、奨学生の資格を取り消す場合もあります。

Q 1 6. 奨学金は返さなくてよいのですか。

A 1 6. この法人の奨学金は給付ですので返済する必要はありません。

Q 1 7. 採用決定は高等学校・高等専門学校は4月上旬、大学・大学院は7月上旬ということですが、最初の奨学金の振り込みはいつになるでしょうか。

A 1 7. 高等学校・高等専門学校は4月下旬を、大学・大学院は7月下旬を予定しております。採用決定後、各学校宛に採用通知をお送りいたします。採用通知を受け取ったら、指示に従い振込口座を開設し、振込先金融機関、支店名、口座番号、口座名義人（奨学生本人）等をお知らせください。この振込先と誓約書が事務局に届いた時点で第1回奨学金が振り込まれます。なお、振込口座の開設は奨学生本人が手続きしてください。

Q 1 8. 学生の対象範囲は…。

A 1 8. 香川県内の高等学校・高等専門学校に在学するもの及び香川県内の大学・大学院に在籍するもの、又は香川県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学・大学院に在籍するものを対象としています。

Q 1 9. 研究生も応募は可能ですか。

A 1 9. 残念ですが、研究生は対象外です。

Q 2 0. 推薦書の指定様式はありますか。

A 2 0. ありません。（任意様式で可）

Q 2 1. 学校長等の推薦は1校1名ですか。

A 2 1. 人数の制限は設けていません。（複数可）

以 上